

〔様式 2-2〕

都立 三宅 高等学校 グランドデザイン構築マップ

【現在の教育活動の見直し】

重点的に育成したい資質・能力	準備期	実践期	発展期
<b>郷土理解</b>	三宅島における地理・歴史・自然・文化等の知識を得ようとする。	これまで学習したことを相互に結び付け三宅島の課題を見つけることができた。	三宅島の実態を理解し、現状を解決するための行動を起こすことができた。
<b>コミュニケーション力</b>	挨拶ができる。自分の意見だけではなく、相手の意見を聞く姿勢を身に着ける。	聞き手に合わせて、説明方法を工夫して意見を発信することができた。	自身の考えを聞いた人が共感し協力を得ることができた。
<b>規範意識 (集団構成員)</b>	集団が成立する根拠を理解して、ルールを守って活動する。	所属する集団内で、より良い繋がりを作ろうと働きかけ、達成感を分かち合える集団が作れた。	どのような集団にも溶け込み、構成員個々に配慮しつつ調和を図って、より強い絆を持つ集団に発展させられた。
<b>自己肯定力</b>	様々な経験を通じて自分自身を振り返り、長所と短所を見つけようとする。	自身の長所を理解し、より良い結果になるように努力をおこなった。	自身の活動を客観的に振り返り、改善を繰り返したことで自身が納得する成果を得られた。
<b>自主自立</b>	考えを他者に依存せず自分の意見を持つように心がける。決断をするのに必要な情報を集める。	自分が直面している課題に対して、自身で判断して責任を持って行動した。	自身の将来を見通し、そのために必要な選択と行動をすることができた。



生徒の将来像

「郷土を愛し 他者と協働して 課題と向き合い 解決へと導いていく人」